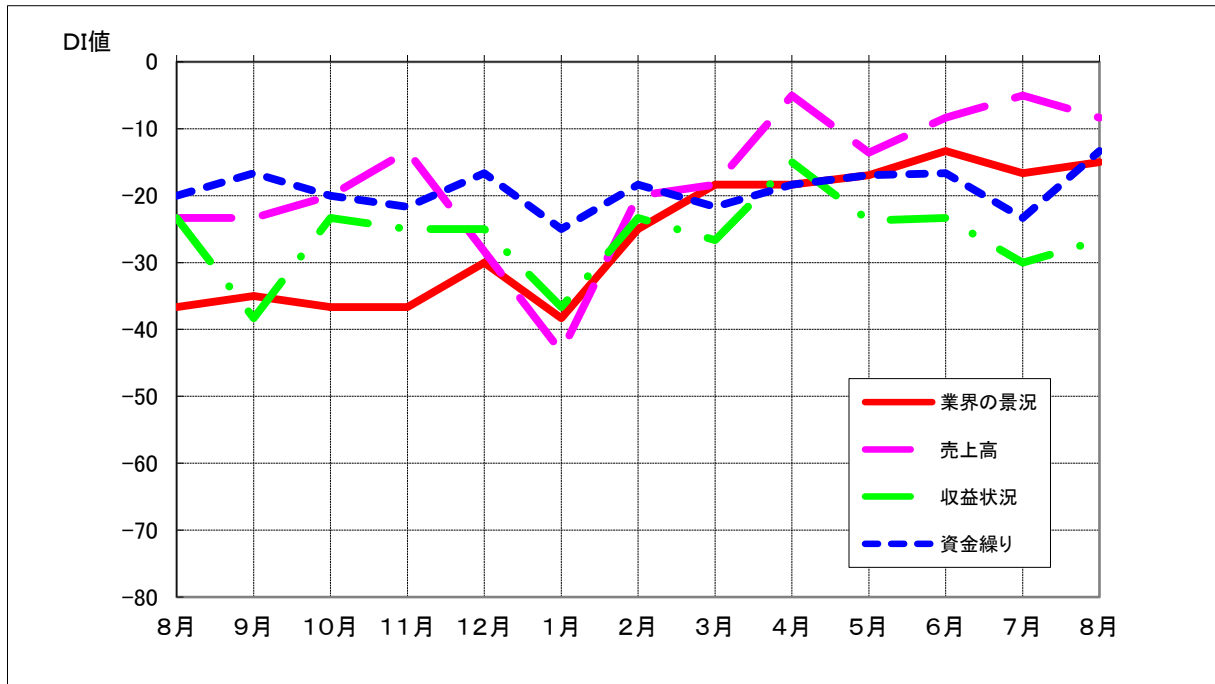


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成24年8月～平成25年8月

単位:ポイント



	H24					H25							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
業界の景況	-36.7	-35.0	-36.7	-36.7	-30.0	-38.3	-25.0	-18.3	-18.3	-16.9	-13.3	-16.7	-15.0
売上高	-23.3	-23.3	-20.0	-13.3	-28.3	-43.3	-20.0	-18.3	-5.0	-13.6	-8.3	-5.0	-8.3
収益状況	-23.3	-38.3	-23.3	-25.0	-25.0	-36.7	-23.3	-26.7	-15.0	-23.7	-23.3	-30.0	-26.7
資金繰り	-20.0	-16.7	-20.0	-21.7	-16.7	-25.0	-18.3	-21.7	-18.3	-16.9	-16.7	-23.3	-13.3

○8月のDI値は、前月と比べ、1項目で悪化し、3項目で改善した。「売上高」DI値は3.3ポイント悪化し、「業界の景況」DI値は1.7ポイント、「収益状況」DI値は3.3ポイント、「資金繰り」DI値は10ポイントそれぞれ改善した。前年同月と比べると、1項目で悪化し、3項目で改善した。「収益状況」DI値は3.4ポイント悪化したが、「業界の景況」DI値は21.7ポイント、「売上高」DI値は15ポイント、「資金繰り」DI値は6.7ポイントそれぞれ改善した。製造業を中心に、電気料金等の値上げに対する対応への苦慮がうかがえる。全体としては、好調な動きを見せる業種がある一方、好転の兆しは見えず先行きが不透明とする業種もあり、業種ごとに業況のバラつきが目立つ状況となっている。

○組合の特記事項からは、製造業では、ハウスウェア製造業から、部材価格や電気料金の値上げに備え、価格転嫁を図るとの声もあるという報告が、鉄骨製造業からは、耐震補強工事で忙しい状況であり、秋から初冬にかけて一層忙しくなるものと思われるとの報告が出ている。非製造業では、商店街から、お盆商戦が盛り上がり、路面店は苦戦の様子との報告が出ている一方、イベントを開催し、夏休み中の小学生が参加して大いに盛り上がったとの報告も出ている。